



ミュージアム・コンサート

# Museum Concert

2026年2月14日（土）

14時～15時

ひろしま美術館 本館ホール

♪ミュージアム・コンサートのご鑑賞は、当日有効の入館券が必要です。

♪ご鑑賞の座席には限りがございます。

立ち見となる可能性もございますので、ご了承ください。

♪ミュージアム・コンサートは写真・動画撮影と録音は禁止です。

ご理解・ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

協

賛

RR

リーガロイヤルホテル  
広島

# Museum Concert

## < プログラム >

1. 明鏡

杵屋正邦

2. *Tsuru no Sugomori*

MIHI YEOM

3. モンマルトルの夕景

金田 潮兒

4. 風の詩

伴谷 晃二

## < 解説者紹介 >

伴谷 晃二（エリザベト音楽大学名誉教授）

国立音楽大学大学院修了後、パリ、エコール・ノルマル音楽院卒業。オリヴィエ・メシアン他に師事。

四川音楽院他客員教授。広島交響楽協会理事。

文化庁芸術祭優秀賞受賞。ISCM-ACL（国際現代音楽協会他）World Music Days 2007 Hong Kong入選。フランス、アメリカ、フィリピン、香港、韓国他で度々演奏され高評を博す。

『余白の風』他、NHK交響楽団、東京交響楽団、広島交響楽団他による管弦楽作品の初演も多い。

「ヒロシマの詩VI、クラリネット、打楽器、弦楽オーケストラのために」（ドイツ・ハノーバー市委嘱）。「平和の舞—鎮魂と再生—ひろしま神楽と<オロチ、神楽とオーケストラの協演>」および「平和の舞<神楽の学校 2020in さくらぴあ>—レクチャー・ワークショップと神楽公演—」総監督。『広島市民賞』受賞。



# < 演奏者紹介 >

邦 樂 聖 会



福田 輝久 (尺八)

杵屋 子邦 (三味線)

邦楽聖会は 2002 年パリにおいて作曲家 丹波明氏（故）と共に日本伝統音楽の「伝統と刷新」をテーマに結成し、両国の各地において公演、録音を重ねました。また中国、香港、台湾、韓国においても好評を数多くいただきました。

トルコテレビや中国 CCTV の音楽ドキュメンタリーフィルムも製作されております。

## < 演奏者コメント >

ミュージアム・コンサートには数々の舞台を経験させていただきましたが、新たな気持ちにて日本の楽器の音や作曲家たちの新しい感性をお届けしたいと思います。